

平成30年度ながくて市民まっりの開催結果について

1 開催趣旨

ながくて市民まつりにおいて、男女共同に関するブースを出店し、本市男女共同参画の取組紹介を行い、市民意識の向上を図った。

今年度は、第3次長久手市男女共同参画基本計画の策定年度となるため、計画策定にまつわる内容を盛り込んだ。



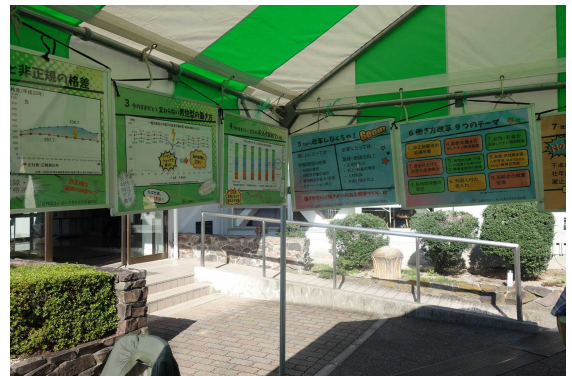
カルタ遊びの様子

2 日時

平成30年11月11日(日)
午前9時30分から午後3時まで

3 内容

- (1) 男女共同参画の啓発のためのカルタ遊び(国際交流協会との連携)
- (2) 長久手市男女共同参画情報紙の配布(にじいろ、自分らしく)
- (3) 第3次長久手市男女共同参画基本計画策定に係る市民意見の収集
- (4) 女性活躍推進にまつわる展示パネルの掲示



展示パネルの様子

第3次長久手市男女共同参画基本計画 体系(案)

本市では現在、第3次長久手市男女共同参画基本計画を策定しています。国や県の動向や、平成30年7月に実施した市民意識調査(対象:18歳以上の市民2,000人)をもとに、基本目標と施策の方向性をとりまとめました。施策の方向のうち、重点的に取り組むべきと考える3箇所にお好きな色のシールを貼ってください。計画策定の参考とさせていただきます。 *おかしをプレゼントします!*

①国・県等の方針・方向性	②市民意識調査からの現状・課題	キャッチフレーズ	基本目標	施策の方向	重点的に取り組むもの
第4次男女共同参画基本計画(国)で改めて強調している視点 女性中心型政策の推進(就業、労働、地域・家庭等あらゆる場面に於ける働き方を充実) 性別役割分担の改善(男性の育児・介護参加の促進、女性の就業機会の確保) 地域・家庭等あらゆる場面に於ける働き方を充実 女性活躍推進法の効果的な実施やワーク・ライフ・バランスの推進 地域・家庭等あらゆる場面に於ける働き方を充実 女性活躍推進法の効果的な実施やワーク・ライフ・バランスの推進 地域・家庭等あらゆる場面に於ける働き方を充実	○職域における男女の平等意識も高まっており女性が社会で活躍するため、就業機会を増やすことが必要。 ○「夫は外で働き、妻は家庭を守る」という考え方は解消しつつあるものの、女性が出産後も働き続けたいという希望と「保育や学童の確保」が最も高く、実際に女性が働き続けるための環境整備が求められる。 ○仕事・家庭・地域生活などにおいて、男性に比べて女性で「仕事」を優先している人が多く、理想と現実のギャップが大きい。 ○男性が女性とともに家事、子育て、介護、地域活動に積極的に参加していることが多く、地域活動でのコミュニケーションが重要であることが分かった。 ○男性が女性とともに家事、子育て、介護、地域活動に積極的に参加していることが多く、地域活動でのコミュニケーションが重要であることが分かった。	1 男女共同参画社会に向けた意識の向上	男女共同参画に関する広報・啓発の推進 学校などにおける男女平等教育の推進	男女がともに尊重し合い、心を通わせる絆のまち ながくて <継承> 重点的に取り組むもの	12
		2 女性の活躍できる環境づくり (女性活躍推進計画)	男女平等の職場環境づくりの推進 女性のチャレンジ支援		18
		3 あらゆる分野での男女共同参画の推進	性別に関わらない仕事と育児・介護の両立支援の推進 政策・方針決定過程への女性の参画促進 地域活動における男女共同参画の推進		5, 6, 23
		4 安心して暮らせるまちづくり	防災など様々な分野における男女共同参画の推進 生涯を通じた心身の健康づくり 様々な困難を抱えた女性への支援		23, 18
		5 配偶者等に対するあらゆる暴力の根絶(DV防止基本計画)	DV等に対する啓発の推進 DV相談体制の整備 被害者の自立への支援		6, 19, 5, 12

～計画策定に係る市民意見収集パネル～

重点的に取り組むべきだと考える施策についての問いに対し、「仕事と育児・介護の両立支援の推進」が重要だと回答した方が最も多く(45点)、次点が「防災分野などにおける男女共同参画の推進」(23点)でした。

(約70人が参加)